

■山川健次郎 教育行政家。幼時会津藩の悲劇に遭うも、日本初の物理学教授・理学博士となり、帝大総長に至る。

やまかわけんじろう

開国開港・・・1854＝ 会津若松で、会津藩士山川尚江(のちに家老)の三男に生まれる。

桜田門外変・1860＝ 6歳：

生麦事件・・・1862＝ 8歳：会津藩校{日新館}に入学。

8月18日政変 1863＝ 9歳：

薩摩藩士密航1865＝11歳：{日新館}一等に昇級。

明治維新・・・1868＝14歳：沼間守一にフランス語を学ぶ。〈戊辰戦争〉で、はじめ白虎隊に編入されたが、幼少にすぎることと学問に専念させるといふ藩の意向で除隊させられ、会津藩降伏後新潟に脱走、長州人奥平謙輔の書生となる。

初の日刊新聞1870＝16歳：東京に移り苦学を続けるうち、

廃藩置県・・・1871＝17歳：北海道開拓使黒田清隆要請を受けた(下北に流された旧会津)斗南藩から選ばれて、米国留学を命ぜられ、

学問のすすめ1872＝18歳：イエール大学シェフィールド理学校に入学。実妹捨松が岩倉使節団に随行し来訪。

明治6年政変 1873＝19歳：

物理学専攻を志し勉学にはげみ、バチレラー＝オブ＝フィロソフィーの学位を得て、

初の民間工場1875＝21歳：帰国。東京開成学校教授補、

三つの反乱・1876＝22歳：思案橋事件(新政府に抵抗する恩人奥平らに呼応し旧会津藩永岡久茂決起)を経て、萩の乱で奥平は斬首。

西南戦争・・・1877＝23歳：東京大学開設に際し理学部教授補、

初の対等条約1888＝24歳：第一期生として進級してきた南部藩出の田中館愛橘は反薩長でも共感し、愛弟子となる。

沖縄県編入・1879＝25歳：\*最初の物理学教授となった。外国人教師メンデンホール・ユース・ノットとともに実験器具の整備、

学生指導に努め、物理学専門教育開始期の足場固めを行なう。

明治14年政変1881＝27歳：旧唐津藩士次女と結婚。東京の大火の調査報告、

新体詩抄・・・1882＝28歳：田中館愛橘を卒業と同時に準助教授に抜擢。実妹捨松がすっかりアメリカ人になってしまっ帰国。

岩倉具視没・1883＝29歳：捨松が会津の仇敵たる薩摩の大山巖から求婚され、大騒動の末、結婚。進学してきた長岡半太郎を田中館と

手塩にかけて育成。発足した私立東京物理学校(東京理科大学)の授業を全面的に支え、その発展に貢献。

帝国大学始・1886＝32歳：兄浩が東京高等師範学校校長になる。帝国大学発足とともに、その理科大学教授。

初の対等条約1888＝34歳：\*菊池大麓らとともに日本で最初の理学博士になる。

帝国憲法発布1889＝35歳：母が死去。

帝国議会始・1890＝36歳：

東京物理学会会長、度量衡条例審査委員など、学外での仕事が一段と増える。

大本教・・・1892＝38歳：帝国大学評議員。

郡司千島探検1893＝39歳：かつての主君松平容保が死去。帝国大学理科大学長(理学部長)、

日清戦争始・1894＝40歳：

白馬会・・・1896＝42歳：X線発生の追試実験を行うなど、研究指導にも努めた。

子規句歌革新1898＝44歳：兄浩が急逝し、旧会津藩主松平容保家政顧問を引き継ぐ。

Bushidou・・・1899＝45歳：

田中正造直訴1901＝47歳：浜尾新前総長の推薦で、\*東京帝国大学総長に就任し、東京学士院会員となる。以後、教育行政に尽力する一方、足尾鉍毒事件の原因調査に農科大学教授古在由直を派遣するなど大学の社会への役割も重視、

日比谷公園・1903＝49歳：帝国大学名誉教授。

日露戦争始・1904＝50歳：貴族院勅撰議員。

日露戦争終・1905＝51歳：〈日露戦争〉の講和政策批判を行なった法科大学教授戸水寛人が政府の専断で休職処分を受け、大学の自治

を唱える教授陣が決起紛糾すると、慰留押切って総長を辞任、政府にも働きかけ大学の混乱を避ける。

韓国反日暴動1907＝53歳：九州大財閥安川敬一郎の要請で、明治専門学校(九州工業大学)創立に尽力、総裁として独特な学風基礎、

アサヒ 創刊・1908＝54歳：

韓国併合・・・1910＝56歳：翌年にかけての福来友吉教授による実験の立会人に選ばれ"千里眼事件"となって行く。

大逆事件判決1911＝57歳：新設の九州帝国大学総長となり、明治天皇九州行幸の際、お召列車脱線事故で駅主任が自殺したことを新聞紙上で批判、責任追及されるも弁解せず、

明治天皇没・1912＝58歳：

大正政変・・・1913＝59歳：浜尾前総長栄転に伴い奥田文相の懇願で、再び東京帝国大学総長に就任、この時、長岡から'業績も無いのに長ばかりしている'と痛罵されると、学士院会員となっていることを恥じて中途辞任、唯一の例となる。

第一次大戦始1914＝60歳：東宮御学問所評議員。一時、京都帝国大学総長も兼任、

21ヶ条要求・1915＝61歳：男爵叙爵。

民本主義・・・1916＝62歳：妻が死去。

ロシア革命・1917＝63歳：

大暴落・・・1920＝66歳：\*退官。勲一等瑞宝章。

原敬首相暗殺1921＝67歳：

以後、取りつかれたように、全国の小学校から専門学校まで諸学校を巡回して講演活動。

関東大震災・1923＝69歳：枢密顧問官となる。

円本時代始・1926＝72歳：根津嘉一郎から懇願され、私立武蔵高等学校校長となる。

共産党事件・1928＝74歳：勲一等旭日大綬章。

世紀の名校長とされるなか、窮乏する旧藩主松平家に皇室から三万円下賜、容保の孫娘の皇室入りも実現させ、朝敵の汚名を雪ぎ、名著「京都守護職頭末」「会津戊辰戦史」を編集するうち、

海軍軍縮条約1930＝76歳：体調悪化で、校長を辞し、

満州事変・・・1931＝77歳：胃潰瘍を併発して没した。

星亮一「山川健次郎伝・白虎隊士から帝大総長へ」、『没年日本史人物事典』